

富 貞 一 郎

大河の会

秋田洋上風力発電とコロナ対策

【問】 英国企業のSEEP船ザラタン号で約30名の新型コロナウイルスのクラスターが発生した。能代沖停泊中、船員の交代、食料調達など、市はどこまで把握していたか。

【答】 ザラタン号の動静については事業者と情報共有し、作業状況を把握していた。能代港港湾区域内で作業を行うザラタン号への乗船及び下船を、あくせと船を活用して3回行ったと報告を受けている。乗船及び下船については、複数回のPCR検査で陰性を確認した上で、作業従事者の交代を行っていたと伺っている。

長期影響継続事業者支援金

【問】 市税納税証明など苦しい立場の事業者、個人に厳しい条件となっているが、現在の状況を見ると条件を緩和し、支援金を交付するべきと考えるが、市の考えは。

【答】 滞納要件については、今年度の未納は要件とせず、昨年度までの課税分を対象としている。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、大きく収入が落ち込んだ多くの事業者がいることから、納税相談により、積極的に市税等の減免を行っている。市内事業者の公平性の観点から滞納要件を設定しており、今後変更することは考えていない。

その他の質問事項

- （仮称）八峰能代沖洋上風力発電事業
- 新型コロナウイルス感染症対策

藤 田 克 美

改革ネットワーク（市民の声、シロウス、日本共産党）

林業・木材産業の今後

【問】 小規模な山林所有者は、杉人工林サイクルどおりにできるのか。また、森林組合等の林業経営者における、担い手確保の状況をどう捉えているか。

【答】 小規模な森林所有者の受皿となる事業者の育成とともに、森林経営管理事業を活用した森林の集約化を推進し、森林資源の循環利用を進める。また、林業労働者確保や森林作業の軽減のため、秋田県林業研究研修センター研修生への支援や高性能林業機械を導入する林業事業者への支援を継続し、状況に応じて、必要な施策も検討していく。

高校生世代までの福祉医療制度

【問】 県内及び近隣市町村における医療費無料化の実施状況と、それぞれの対応はどのようなになっているか。また、市内に住む全ての高校生世代までを対象として、医療費の無料化を実施する考えは。

【答】 市町村独自で高校生世代まで福祉医療費を拡充している市町村は16あり、全ての対象者を全額助成にしている市町村は13、残り3市は能代市を含み、条件をつけ助成している。福祉医療費については、来年度から、現在対象となっていない課税世帯の高校生等まで対象を拡大することとし、今後、具体的な軽減内容や実施時期等について検討する。

その他の質問事項

- 二ツ井駅利用の障がい者への対応
- 二ツ井駅の環境整備

菊 地 時 子

改革ネットワーク（市民の声、シロウス、日本共産党）

新型コロナウイルス感染症対策

【問】 子供たち、若い世代への感染拡大が深刻である。子供が感染し、親が感染することへの不安が広がっている。保育所、認定こども園での簡易検査やPCR検査を実施する考えは。

【答】 5月に県から希望する保育所、認定こども園へ抗原検査キットが配布され、今月9月には、国からも同様に配布予定となっている。職員は出勤前に体調が悪い場合には、医療機関を受診し、必要に応じてPCR検査等を受けることを原則としているが、出勤後に体調の悪化を自覚した場合等は、この抗原検査キットを活用し、感染拡大防止に役立てていく。

気候変動対策

【問】 近年の熱波や集中豪雨、台風などの被害が大きくなり、気候危機の認識が地域でも高まっている。ゼロカーボンシティを表明し、2030年までの地球温暖化対策推進計画を策定する考えは。

【答】 地球温暖化対策を重要な課題と捉え、第2次能代市環境基本計画に位置づける施策等に取り組みほか、能代市次世代エネルギービジョンにおいては、再生可能エネルギーや水素エネルギー等の導入、普及に向けて取り組むこととしており、現在の取組を推進していく中で、県等の動向も注視しながら、効果や必要性等を検討していく。

その他の質問事項

- 小学校休業等対応助成金の周知の考えは
- 再エネ導入は地域環境権の位置づけを明確に